

鳥海ダムだより



国土交通省東北地方整備局鳥海ダム調査事務所

2009.5
第17号



信 頼 感

由利本荘市長 長谷部 誠

私は、平成21年4月12日の市長選挙におきまして、市民の厳正な審判により、第2代由利本荘市長の職を担わせていただくことになりました。

誠に光栄に存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じ、身の引き締まる思いであり、「市民と共に歩む市政」を基本姿勢に、市民の負託に応えて参りたいと存じます。

さて、私は県議時代から、地域の住民にとって子吉川の水害状況と改修事業の重要性については理解しておりましたから、根本的な子吉川の流量調整は重要な課題であるとの思いであります。

今、例えば、病の治療には時間的概念と効能・効果との兼ね合いから、投薬か手術か、はたまた漢方か生活習慣改善かなど多くの対処法がある中から医師が判断し、治療が進められます。

つい昭和の時代、そこには、医師と患者の意思疎通はあまりなく、医師から薬を処方されて患者はその薬を飲み、場合によっては、

投薬の効能さえも秘密事項でありました。

それが、今となつては、ガンという大病であってもそのほとんどが宣告され、医師と患者の信頼関係において患者は治療に専念いたします。

時代と共に常識の概念が変化するのが「歴史」であるとしたら、今、地方自治体は、医師と患者との関係を模範とし、行財政難や100年に一度といわれる経済危機へ立ち向かっていかなければならないのではないのでしょうか。

そこでの接着剤は「説明責任」。

病状をきちっと説明し理解を得る。

現代の名医とは、説明力が高く信頼のおける、そして判断力のすぐれた人物であります。

そして、「対処法」。

私としては、子吉川での治水・利水は、抜本的な対処の時期に来ているのではと思いますが、「歴史」はどう判断するのか。

私は、ここでも、信頼のおける説明責任を明確に果たしていきたいと思っております。



鳥海ダムだより第17号発行に向けて

由利本荘市
鳥海総合支所長 鈴木 一

4月1日人事異動により由利本荘市鳥海総合支所長を拝命した鈴木一と申します。

このたびの発行に寄稿を依頼されましたが、何しろ不慣れであり面食らっているところではありますが、担当職員からの説明によりますと、昭和45年から秋田県がダム建設について調査を実施し、その後平成5年に鳥海ダム調査事務所が設置されております。ダム構想が具体化してから足掛け39年の長い年月が通りすぎ、この長い年月が水没予定地区の百宅集落住民に与えた影響は非常に大きいものがあり、地区住民は今後の生活設計に苦慮しているとの声が多く聞かれる今日になっているとのことであります。

母なる川「子吉川」は鳥海山を源とし、日本海に注いでおり、その流域は由利本荘市1市のみであります。当鳥海地域には子吉川の水を原料とする、水力発電所が5箇所設置されており、流域住民の日々の生活にクリーン

エネルギーを供給してもおります。近年特に異常気象と呼ばれるゲリラ豪雨等から流域住民の生命と財産を守るためにも、ダム建設は必要不可欠なものと、私個人としても考えております。また、100年に一度といわれる世界的経済不況により、県内はもちろんのこと、由利本荘市に於いても若い世代の離職者が急増する現状と、地域内建設業で働く従業員は仕事が無く、山菜収入により生活費を稼いでいるという状況でもあります。こうした現実を踏まえ、働く場の提供としても重要な公共事業であるとも考えられます。

幸いにも、水没予定地域の百宅集落住民の反対はないと伺っておりますので、水資源の確保による治水・利水と市民の安全で安心な環境整備にも寄与するためにも、また、由利本荘市が均衡ある更なる発展を目指す上での重要な施策とも考えられますので、鳥海ダム調査事務所職員の奮闘をお願いし、一日も早い工事事務所の設置と工事着手を念願するものであります。

鳥海ダム生活再建相談所

鳥海ダム建設事業を進めるなかで、水没予定地関係者の将来の生活再建対策を支援する『鳥海ダム生活再建相談所』を由利本荘市鳥海町の防雪センターに設置しております。

代替地や移転先・税金・登記・相続等に関する心配ごとはお気軽に相談員へご相談ください。

また、防雪センターまで遠い方は鳥海ダム調査事務所内においても、通年受け付けします。

事前に御連絡をお願いします。



鳥海ダム調査事務所 0184-23-5120

防雪センターでの相談予定日

6/9(火)
6/23(火)

7/14(火)
7/28(火)

8/11(火)
8/25(火)

9/8(火)
9/24(木)

10/13(火)
10/27(火)

11/10(火)
11/24(火)

②



代替地や移転先・税金・登記・相続等

平成21年度 鳥海ダム事業説明会

4/21に由利本荘市鳥海町の防雪センター、4/23に由利本荘市の鶴舞会館において平成21年度鳥海ダム事業説明会を開催しました。

事業説明会においては、今年度、当所が実施を予定している各調査内容についての詳しい説明を行い、その後、5月から開設される生活再建相談所について積極的に活用していただくよう、開設日時などについての説明を行いました。

また、参加していただいた皆様より活発な質問や意見が出され、熱心な意見交換が行われました。



百宅水没生活対策会
小野代表による挨拶 (4/21)



鳥海ダム地権者会
齊藤会長による挨拶 (4/23)

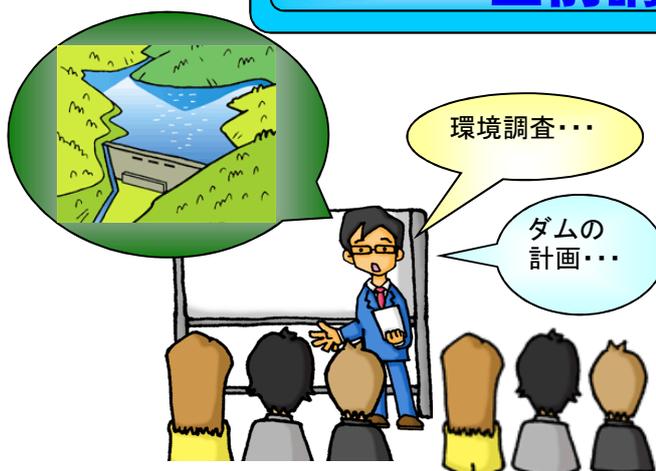


佐藤事務所長による



杉井補償調整課長による

出前講座のお知らせ



地域の皆様に鳥海ダムの理解や関心を深めてもらうことを目的として、皆様からの要望に応じて、事務所職員が出向き説明等を行います。

昨年度は数多くの申込みをいただき、ありがとうございました。

今年度も引き続き実施いたしますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

無料でこちらからお伺いします。
皆様のお申し込み、お待ちしております！

申し込みに関するお問い合わせは
鳥海ダム調査事務所 0184-23-5120
担当 補償調整課 杉井・三浦



昨年度は学校や町内会から申し込みをいただきました。

転入者紹介 ★ 4月からの新メンバーを紹介します。★

①総務課 総務課長

②最上川ダム統合管理事務所
総務課

③初めてのダム調査事務所
です。
いろいろとご迷惑をおかけ
する事もあるかもしれませんが、
地域のため頑張りたいと思
いますので、よろ



①所属課・役職
②前任地
③一言



田村 隆



星川 幸夫

①総務課 専門職

②能代河川国道事務所
河川管理課

③初めての業務で皆様
にはご迷惑をおかけ
すると思いますが、よろ
しくお願いします。

①補償調整課
補償調整課長

②津軽ダム工事事務所
用地課

③二度目の勤務となり
ました。
楽しく頑張りたいと思
います。



杉井 孝次



佐々木 大



石渡 夕貴

①補償調整課
非常勤職員

② ---

③この仕事を通して
由利本荘の自然
を知り、もっと好き
になれたらいいな
と思っています。
よろしくお願いします。

①調査設計課 調査係長

②北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

③秋田県内勤務は3年ぶり、調査設計課の仕事は
10年ぶり、ダムの調査事務所は初めてです。
鳥海ダム建設に向けて、一緒に頑張りたいと思
いますので、よろしくお願いします。

編集後記

先日、映画：釣キチ三平の舞台となった「法体の滝」に行ってきました。雪解けにより、瀑布の勢いを増したその姿はまさに圧巻。思わず写真をパシャリ。一緒に行った大先輩が、「この壮大な姿を今年1年、同じ位置・同じ角度から撮り続ける！」と宣言。きっと、素晴らしい写真集が出来上がるものと期待しております。



編集・発行

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム調査事務所

〒015-0074 秋田県由利本荘市桜小路3 2 - 1

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス chokai@thr.mlit.go.jp



ISO14001